

項番	議題	主なご意見	対応方針
1	アンケートのスケジュール	アンケートで環境基本計画、府中市の環境のあるべき姿について問うのであれば、それらについて議論をし、そのための仮説を作り、それを検証するための時間が必要ではないでしょうか。十分な議論をしたとは到底言えない状態で、スケジュールだけが動いてしまうのではないかと考えています。アンケート実施前の1回か2回の審議会でそこまでもっていきけるのかという危惧があります。	アンケートの実施時期は、12月初めに配布、12月下旬までに回収することを想定しています。 アンケート内容も、府中市の環境のあるべき姿や環境像について何う方向で作成しています。 なお、審議会の回数を増やす予定はございません。
2		アンケートはもう少し具体的な内容が揃った段階でやったほうがいいのではと思っています。	
3	今後の府中市環境審議会 の進め方について【資料11-0】	意見3の三者協働については が付いていませんが、事務局は前向きに対応できますか。	当日回答済み
4		意見7、「環境基本計画の実施年次に入ったあと、普及活動や評価方法をも見据えた議論を行うと計画がうまく回っていくのではないか」について事務局はどう考えますか。	当日回答済み
5		スケジュール内でやるべきなのは承知していますが、審議会はこれ以上回数を開けず、資料は「言われたらその都度出す」として、12月にアンケートを実施というのは、どのようなスケジュールになっているのかが見えません。	提示しているスケジュールに基づき適切に進めます。
6		環境基本計画では、国の環境基本計画、府中市の基本計画、地球温暖化対策推進計画、行動指針、生物多様性を包含します。 自然環境から生活環境から環境ネットを構築するなどが全部入っており、なおかつ国や都の計画で縛られながら府中市の独自性のあるものを作ることが、10月までにできるのかを危惧しています。	提示しているスケジュールに基づき適切に進めます。 国や都の計画は注視しつつ、基礎調査に基づき現状分析及び課題抽出をし、府中市の方向性を検討します。
7	「現行計画の進捗状況について」	(18番)「公共施設に、太陽光発電システム」に、「年度を通じて太陽光発電設備を対象とした施設はありません」とあり、最終目標は100%実施ということになっています。今、新市役所は計画しているところですが、これには対象にならないのでしょうか。公共施設の自然再生可能エネルギーについてどのように府中市が取り組んでいくのかというのが大きな目標ではないかと思いますが、「年度を通じて太陽光発電設備を対象とした施設がない」のはどういうことでしょうか。	当日回答済み
8		(30番)「自然観察会や農業体験、野外体験学習など自然とふれあえる体験学習を推進します」について、令和2年度は実質0回で評価がCとなっています。新型コロナウイルス感染症の影響で評価がCとなってしまったため、適切な評価方法を検討してほしいです。また、田んぼの学校にかかわらず、別のふれあえる体験活動を考えて実施できるようお願いしたいです。	
9	府中市地球温暖化対策地域推進計画中間見直し後の進捗状況について	府中市地球温暖化対策地域推進計画中間見直し後の進捗状況について、目標が達成できない理由およびその課題について、引き続き対応してほしいです。	引き続き対応します。

第2回府中市環境審議会の対応一覧について

【資料1】

項番	議題	主なご意見	対応方針
10	次期環境基本計画について	次期環境基本計画の策定において、府中市総合計画はやはり注視していくべきでしょうか。	上位計画である総合計画と整合がとれるように注視していきます。
11		資料11-12、13について。総合計画では二酸化炭素排出量を指標設定していますが、政府の目標と整合をとって、温室効果ガスでの指標設定にするべきではないでしょうか。	当日回答済み
12		資料11-12、13の（日本政府の温室効果ガス削減目標との整合性）について。2030年度の政府が46%削減目標としているため、府中市もそれに応じた数字を令和7（2025）年度で設定したらどうでしょうか。まだ地球温暖化対策部会でも議論していないテーマであり、どのように総合計画に反映させるかも関わってくるため、遅くてもお盆明けぐらい、早急に決めたいと考えます。	
13		温室効果ガスに関しては政府が2013年度の数字を基準としており、府中市でも2013年度を基準年度とするはずですが、この基準となる2013年度の数字は明確に出しておく必要があると考えます。	
14		資料11-12、13の について。当初案で1,005tと書いてありますが、補正後の通り、これは1,005,000tの間違いであり、修正をお願いしたいです。また、CO ₂ だけであればCO ₂ ですが、換算値であるため単位は「tCO ₂ eq」に修正するべきではないでしょうか。	現在総合計画の担当部署と調整して修正作業を行っています。環境基本計画における、削減目標の単位設定は一般の方にも分かりやすいように「tCO ₂ 」とする方向で考えています。
15		資料11-12、13の について。2013年を基準としているということが、一般市民の方にも分かるようにしてあげたほうがいいと考えます。目標値についても単純に「減少」では、具体的に何をやるのかというのが全く見えません。	
16	「基本方針3 文化的で快適なまちを目指します」について。防災対策は非常に重要な課題です。現行計画では評価不可となっているため、これからきちんと指標を立て、また防災対策については強化すべき課題と考えます。	次期計画につきましては、指標化も含めて検討します。	
17	基礎調査結果について	ごみの有料化は22年10月からではなく、22年2月からですので修正をお願いします。	適切な内容に修正します。
18	基礎調査結果について	92ページの「1世帯当たりの温室効果ガス排出量の推移」について。絶対値で府中市と近隣の市の差が結構ありますが、そのあたりの分析と府中市の特性、それからどういう点に取り組むのかも示してほしいです。	第2回温暖化部会にて回答済み。
19		30ページ以上に及ぶ基礎調査を、巻末に参考資料として記載してはどうでしょうか。	当日回答済み
20	資料13【地域の特性を生かした他自治体環境基本計画策定事例】について	これを参考に、府中市はどうするのかということをお大かりで考えていく必要があると考えます。	基礎調査に基づき現状分析及び課題抽出をし、方向性を検討します。
21	資料13【地域の特性を生かした他自治体環境基本計画策定事例】について	事務局に送らせていただいたほかの自治体のURLを意見照会する際に配信していただきたいです。	随時対応いたします。